



## スミチオン配布を続ける岡山市 市民の健康を守れますか？

気温が高くなり、虫が活発に活動する季節です。外を歩いていると、ユスリカが気になる場所があります。

用水路に魚が死んでいたというお話や、化学物質過敏症の方からは、雨水枡に薬剤がまかれ、その後体調がとても悪くなったというお話をお聞きしました。岡山市に確認すると、岡山市では、感染症予防として、ボウフラ(蚊の幼虫)やハエの幼虫の駆除に効果があるスミチオンを、希望の町内会に配布し、町内会の清掃時などに使用しているとのことでした。

### 意識不明となる重大な事故発生

スミチオンは、有機リン・有機硫黄系の殺虫剤で、万が一摂取した場合、倦怠感、頭痛、吐き気、多量発汗、視力減衰、縮瞳など有機リン剤に共通な中毒症状がみられます。

埼玉県越谷市では、自治会が殺虫剤をお茶のペットボトルに小分けし、これを誤飲した女性が意識不明となる事故がおきています。

厚生労働省は、殺虫剤の配布について、「必要な許可、適正な表示及び包装なしに医薬品である殺虫剤を小分けして配布することは、薬事法違反であるとし、不適切な小分け配布を厳に慎むよう周知徹底を図る」と通知しています。

### 市民の安全が優先

千葉県木更津市では、2015年6月に市民の健康・安全を守ることを最優先とするため、スミチオン配布をやめました。やむを得ず使用する場合は、害虫等駆除業者に直接依頼するなど、素人がむやみに使用しないこととして

います。東京の品川区では、蚊の発生を抑制するため、なるべく環境に優しい薬剤として昆虫成長制御剤を使用し、区民の健康に配慮しています。

### 岡山市、薬剤の検討を行うと答弁

2017年11月議会で質問したところ、岡山市は、スミチオンを町内会に配布する際、「鍵のかかる場所で厳重に保管・管理をする。小分けはしない。約400倍に希釈してから使用する。原液に触れないようにする。」という注意書き配布していますが、今後は「配布方法を見直すとともに、配布時の指導や説明を徹底して、効果が期待できる最小限の薬剤の配布を行うこと、配布する薬剤の種類については、配布状況の調査分析を行い、検討を行う」と答弁がありました。

### 今年度もスミチオン配布！？

スミチオンから他の薬へ変更は、今年度はできていません。

管理方法の見直しは、400倍希釈の徹底、小分け厳禁、使用場所も水たまりに限るべきなど大事です。現実には1.8リットルのスミチオンを400倍に希釈するためには720リットルのタンクが必要です。対応できますか？

年度途中に関係なく、スミチオンを一刻も早くやめるべきです。

#### 下市このみ事務所からのお知らせ

- ▼5/8(火) おしゃべりネット 13:00～ 東公民館  
テーマ「住み慣れた地域で暮らし続けるために。」  
～教えて。岡山市は何をするの?～
- ▼5/17(木) 5月臨時岡山市議会
- ▼5/18(金) 映画上映会 10:00～ 下市事務所
- ▼6/3(日) 第38回ひまわりマーケット  
10:00～13:00 高屋公園
- ▼6/12(火)～28(木) 6月定例岡山市議会